

むすぶ30

弥彦村社会教育だより

令和5年9月22日
弥彦村社会教育委員の会

《弥彦ユースプランナー任命式》

7月29日(土)、弥彦村総合文化会館で弥彦ユースプランナー(YYP)の任命式が行われました。「若者の声・願い・思いを行政・教育に生かす」ことを目的に小学5年生から専門学校生・大学生の10人が手を挙げてくれました。(都合で2人欠席)小野塚教育長から一人一人に任命書が授与され、緊張な面持ちで受け取っていました。

任命式後には早速「YYPは何ができるか」についてグループ協議を行いました。

2グループに分かれて「YYPになってやりたいこと、やれること」について、意見を出し合いました。各グループリーダーの山岸さん、阿部さんが上手に進行を行ってくれたお陰で緊張もほぐれ、短い時間でしたが自分の意見を積極的に出し合い有意義な時間となりました。

今後は、10月15日(日)に第1回協議会、11月25日(土)に地域づくり交流会への参加を予定しています。YYPの活動報告はInstagramでも随時アップしていきますのでご覧ください。

また、YYPの活動を見て私もやってみたい!!と思う若者の皆さん、途中からの参加も大歓迎ですので是非ご応募ください。以下にYYPの当日の感想を掲載します。

(文責 高田美鈴)

<感想>

(渡邊 菱介)あまりたくさん意見が言えなかったけど、次からは意見が言えるようになりたいと思った。また行きたいと思った。

(小林 文哉)ぼくはYYP任命式を終えて弥彦の現状は魅力的な村だけど、まだまだ足りない事があるのは分かっていました。だからこそ協力しなきゃいけないと思い応募しました。最初はなんかこわい人ばかりでついていけないかと思ったけど、やさしい人ばかりでとてもほっとしました。次はバーベキューがあります。バーベキューでみんなとさらに仲よくしたいです。ちゃんと弥彦を良くする気持ちで真剣にがんばりたいです。

(渡邊 昊大)先輩の意見を聞いて参考になりました。発表もグループの意見をまとめて発表していて、自分もみんなの前で意見を言えるようになりたいと思いました。

(阿部 慈導)普段の地域作り交流会では小学生の意見を聞ける機会が少なかったのが今回のYYPの話し合いで小学生のフレッシュな意見が沢山聞けてすごく楽しかったです。

(山岸 有紗)

任命式及び第1回グループ協議は緊張しつつも楽しく行うことができた。YYPのメンバーが普段関わることのない学年の方たちだったため、コミュニケーションの取り方に苦戦してしまった。全員が平等に意見を述べられるよう、空気作りに努めたい。今回のグル



任命式後の記念写真

ープ協議では付箋を使ったが、出てきた人のアイディアに自分のアイディアを付け加えて膨らませ、飛躍させることができるマインドマップを次回以降に試し、最終的に誰のアイディアだったか分からなくなるくらい飛躍させることを目標としたい。立って行い、天井が高いなど開放感のある場所で、全員がペンを持つことによって様々なアイディアが出て



グループ協議の様子

くる。私たちYYPは多数のアイディアを生み出すにはどのような方法が最適なのかということも地道に見つけたいと思う。また、今回はアイディアを出しただけだったが、YYPが主体となってイベントの開催などを実施しなければYYPを発足した意味は無いと考える。したがって、協議会の時間や回数を更に増やしたい。

弥彦村には、大人たちは気付くことができない潜在的な魅力が多数存在すると考える。子どもはもちろん、大人たちも積極的に巻き込みながら精力的に活動していきたい。

《夏のあいさつ運動》

7月10日(月)～14日(金)にかけて、村内各所であいさつ運動を実施しました。弥彦村のあいさつをもっと盛り上げていこうと、昨年に引き続いての活動となります。弥彦小学校・弥彦中学校・弥彦村役場前～セブンイレブン前・二松保育園・ひかり保育園・弥彦保育園にて実施しました。

活動にあたり、村民の方々のあいさつへの意識を高めってもらうため、村内全戸へのチラシ配布や運動期間中の防災無線による告知、のぼり旗の新調などを行いました。

小・中学校では昨年よりも児童・生徒の皆さんから、元気なあいさつをしてもらうことができました。また、各保育園では、園児の皆さんや先生方、保護者の方々とあいさつを通じて交流することができました。弥彦村役場前～セブンイレブン前では、出勤・通学中の方々にあいさつを行い、あいさつ運動への認知を少しずつ広めることができたのではと感じています。今回活動にご協力くださった皆様、ありがとうございました。

次回のあいさつ運動を11月に予定しています。あいさつ運動に参加してくださるボランティアの方も大募集です。この運動が、日ごろ何気なく交わすあいさつの大切さについて考えていただくきっかけになれば幸いです。(文責 渡邊友博)



弥彦小学校



弥彦中学校



弥彦保育園



大鳥居前

《スポーツ少年団紹介No.7：弥彦村ソフトテニス》

今回は弥彦村スポーツ少年団より、ソフトテニスの皆さんを紹介します。

代表は平井茂人さん、コーチには花井譲温さんをはじめ数名の方がいらっしゃいます。

練習は週3回行っています。木曜日は19:30~21:30 サンビレッジ弥彦で、土曜日は19:00~21:00 弥彦体育館で、日曜日は9:00~12:00 弥彦中学校グラウンドで、精力的に活動しています。

練習は軽いランニングと準備運動を行い、ラリー形式の打ち合いから始まります。炎天下の中でもコーチの皆さんが丁寧に目を配り、細やかな技術指導をされていました。その指導が実り、昨年は中学校の県大会に団体戦と個人3ペアが出場しました。

代表の平井さんは、「技術を身につけてソフトテニスが上手になってくれるのはうれしいけど、まず何よりも、ソフトテニスや硬式テニスが好きになって、生涯スポーツとして多くの方に親んでもらえば嬉しいです。」と話してくださいました。今は、使えなくなった森林公園テニスコートの修復も願っておられます。また、「今後行われる部活動の地域移行について、学校と連携してスムーズに行うことが今の課題です。」とも話してくださいました。

第1回の新潟国体以降、弥彦村はテニスの村として、多くの選手を輩出してきました。その伝統を引き継いで、活動を展開する弥彦村ソフトテニススポーツ少年団の今後の活躍を期待されます。
(文責 柏原貴也)



集合写真



活動の様子

《地域づくり交流会》

今年も地域づくり交流会の季節がやってきました。

昨年は、コロナウィルス感染拡大の影響で2月に延期して実施しましたが、小学生や高校生をはじめ、37人の参加者がありました。協議では、6グループに分かれて活発な意見交換が行われ、最後には時間が足りないという声が出たほどでした。アンケートでも「参加してよかった」「小学生はじめ、学生さんの参加が多くてすばらしい」「回を重ねるほど話しやすくなった」など、参加に対する意欲的な意見が多数ありました。



今年もYYP（弥彦ユースプランナー）が発足したこともあり、若者の参加が期待されます。多くの皆様の参加をお待ちしております。初めて参加しようと思う方も大歓迎です。

日時 11月25日（土）14:00～16:00

会場 弥彦村農村環境改善センター（弥彦村役場東隣）

内容 第一部 報告 14:00～14:30

YYPの発足

あいさつ運動取組報告

第二部 グループ協議・発表 14:30～16:00

協議（仮）「若者を活かすために私たちは何ができるか」

発表・まとめ

申込み 弥彦総合文化会館内 社会教育委員の会事務局 94-4311

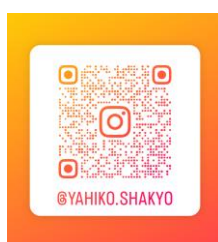
または、近くの社会教育委員にお申し出ください。（むすぶ末尾に掲載）

その他 村民には回覧板チラシでお知らせします。

村ホームページのお知らせにチラシを掲載します。

Instagram（アカウント名：yahiko.Shakyou）でもお知らせします。

（文責 柏原路子）



左に掲載のQRコードで、社会教育委員の活動や社会教育事業情報を確認することができます。
皆さん、ぜひ読み取って活用ください。

委員長	渡辺 和也（矢作）	副委員長	柏原 路子（麓二区）
委員	半間 義之（矢作）	石井 亘（井田）	阿部 朗子（弥彦）
	柏原 貴也（麓二区）	石塚 孝也（矢作）	東樹 薫（美山）
	高田 美鈴（弥彦）	渡邊 友博（井田）	
事務局	堀 隆行・白井 宏佑（社会教育課）		

※ ご意見、お聞きになりたいことがある方は、近くの委員、もしくは、社会教育課事務局にお電話ください。（事務局94-4311）